

## ■ 笠岡市教育大綱「基本理念」

### 共に未来を拓く、『たい』のあふれる教育

A I やグローバル化の進展等、急激に変化し予測困難な社会

- ▶ **自分で考え判断し、他者と協力しながら課題解決に参画**する、**未来を創造していく力**が必要  
こうした力を育むために、学びの原動力となる「知りたい」「解決したい」「挑戦したい」等の「『たい』（探究心）のあふれる教育」を展開

【施策展開の考え方】

- ・複雑化する教育課題に対して**組織横断で複合的・実効的に取組を推進**
- ・**時代を先取りした魅力ある施策**を積極的に展開



## ■ 基本方針

- 1 自立と共生を目指した「たい」のあふれる学校教育
- 2 多様な生き方の尊重と居場所づくり
- 3 文化・芸術の振興と探究
- 4 生涯学習環境の整備
- 5 楽しさや喜びにつながるスポーツ等の推進

## ■ 施策体系

### 1 自立と共生を目指した「たい」のあふれる学校教育

【現状と課題・対応の方向性】

- ・予測困難な課題が山積する時代 → 自分で考え判断し、他者と協働した課題解決力の育成が必要
- ・少子化に伴う児童生徒数の減少 → 学校や学級の規模の縮小 ・家庭、地域の教育力の低下
- ▶ **基本的な生活習慣の確立、落ち着いた学習環境＋各教科の学びを活用できるようにすることが重要**  
学校規模適正化計画を踏まえた、**より効果的な小中一貫教育の打ち出し**が必要  
**将来を見据えた教育体制や環境の整備**のもとに、**小中の系統性・連続性に配慮した教育活動**を推進

#### ◆基本施策1 自分で考え、自分で判断し、他者と協働しながら課題解決する力の育成

(1) 確かな学力を身につけ、各教科で学んだことを使いこなす力を育成し、新しい時代に求められる子どもの資質能力を育成

- 基礎基本の確実な習得 + **既習事項等を使いこなす課題を主体的・意欲的に解決する力**等を育成
- 学習した力の実生活等での課題解決や地域探究学習での活用**

【主な取組】

- 学んだことを使いこなす力の育成方法の工夫 □ICT機器の利点を最大限に活用した教育活動の展開
- グローバル社会に対応できる外国語教育の充実 □児童会・生徒会活動等を活かしたリーダーと集団の育成
- 新しい時代に求められる教職員の指導力の向上

(2) 落ち着いた学習環境づくりや、子ども一人ひとりの多面的な理解に基づく適切な指導・支援等、多層的な生徒指導体制の整備

- 子どもたちが**落ち着いて学習に取り組める学習環境づくり**
- 多面的な児童生徒理解のもと、**実効性のある指導・支援**を展開
- 問題の早期把握と対応**を重視した生徒指導

【主な取組】

- 落ち着いた学習環境づくりの積極展開 □関係機関と連携した、青少年健全育成等に係る取組の充実
- 初期のいじめ等の問題行動の積極的認知と指導・対応 □ネット上のいじめやトラブル等への積極的対応 等

(3) 基本的な生活習慣の確立を目指した健康教育の充実と食育の推進

- 学校を中心に家庭の協力も得ながら子どもの心身の健康を保持・増進し**基本的な生活習慣を確立**
- 子どもたちが生涯を通じて**健康な生活を送り「たい」という意識**を向上
- 学校給食では**安全・安心を最優先に衛生管理を徹底** ●**栄養教諭と連携した食に関する指導の充実**

【主な取組】

- 生活習慣の実態等を踏まえたメディアコントロール等の取組の推進
- 栄養教諭と担任・養護教諭との連携による食育の計画的な推進 □食物アレルギーへの対応の充実
- PTA連合会等と連携した健康教育や食育の家庭への啓発活動の推進 等

## ◆基本施策2 地域の課題解決等に児童生徒が参画する地域探究学習の推進

●地域等を学びのフィールドとした地域探究学習を展開

- 各教科で身につけた力を活用した地域の課題解決等への子どもたちの参画とキャリア教育の推進
- 地域探究学習に必要な力を各教科の指導にもフィードバック
- 地域住民の協力を得ながら、地域の实情にあった実践的な安全・防災教育を実施

【主な取組】

- 「たい」のあふれる地域探究学習の積極的な展開 □地域探究学習をきっかけとしたキャリア教育の推進
- 各教科の学びと地域探究学習の学びを往還させる取組の推進 □学校運営協議会及び地域学校協働活動の推進
- 災害等から命を守る、安全・防災教育の積極的な展開

## ◆基本施策3 将来を見据え、持続可能な教育体制や環境の整備

### (1) 施設分離型による小中一貫教育の推進等教育体制の整備

●小中一貫教育は学校規模適正化計画により、施設分離型を基本に推進

- 系統的教育により分離型でも成果 ●小学校期、中学校期 → 小学校のリーダー育成等に効果

●小学校チーム担任制や教育DX等、新たな取組を積極展開

【主な取組】

- 施設分離型による小中一貫教育推進計画の実施 □就学前教育と小学校教育の連携・なめらかな接続
- 組織的対応や指導・対応力の向上を目指した「小学校チーム担任制」の展開
- 地元高等学校等と連携した地域探究学習の進化 □教育DXの推進 □教職員の働き方改革の推進 等

### (2) 安全かつ快適で持続可能な教育環境の整備

●すべての児童生徒が安全かつ快適に学べる環境の確保

●学校施設の長寿命化・老朽化対策など施設整備の計画的な推進

●学校規模適正化計画に基づく、計画的な施設改修や新設校の建設

【主な取組】

- バリアフリー化の推進 □柔軟で多様な学びが実現できる教育環境の整備
- 屋上防水等、計画的・年次的な老朽化対策の推進 □屋内運動場への空調設備設置の推進
- 統廃合に伴う教育環境の整備・スクールバス等通学手段の整備・通学路の安全確保 等

## 2 多様な生き方の尊重と居場所づくり

【現状と課題・対応の方向性】

- 価値観の多様化 → 「違い」を尊重し、自分らしく幸せに生きることができる社会の創出
- 様々な人権問題を自らの課題として捉え、主体的に解決しようとする態度を養うことが必要

▶ 教育活動全体を通じた、計画的・継続的な人権教育

**いじめ、不登校、問題行動の未然防止、早期発見・早期解決**

**特別な支援を必要とする一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実**と教職員の指導力の向上

## ◆基本施策4 人権問題を自らの課題として捉え、解決しようとする態度の育成

●多様性を尊重する人権教育の積極的推進

●学校の教育活動全体を通じた人権教育

●教職員が一丸となった子どもの人権の尊重といじめの積極的認知と解決

【主な取組】

- 子ども主体の「考え、議論する」道徳教育の充実 □多様性を尊重する人権教育の推進
- いじめ問題対策連絡協議会等の組織的な取組 □専門家の活用及び学校・家庭・関係機関の連携促進

## ◆基本施策5 総合教育相談支援センターを中心とした「笠岡市長期欠席・不登校総合対策」の推進

●長期欠席・不登校を生まない魅力ある学校づくり、学級づくりを推進

●居場所の確保とSC・SSW等の専門家の活用、関係機関との連携による支援

【主な取組】

- 不登校の状態（1～6）に応じた居場所の確保と社会的自立を目指した支援の充実
- SC・SSW等の専門家や関係機関等と連携したチーム対応の推進
- オンライン等を活用した相談・支援体制の充実 等

## ◆基本施策6 特別な支援を必要とする児童生徒の社会的自立を目指した、専門的な指導・支援等、特別支援教育の充実

●教職員の指導力向上と専門家や関係機関との連携による、教育的ニーズに応じた支援体制の強化

●特別支援教育の観点に基づく授業づくりやICTの効果的な活用

●就学前から卒業までの一貫した支援体制の構築

【主な取組】

- 特別支援教育コーディネーターを中心とする校内支援体制の充実
- 総合教育相談支援センターのカウンセラーや特別支援教育専門指導員等を活用した専門的な相談・支援の充実
- 医療や福祉等、関係機関と連携した指導の充実 等

### 3 文化・芸術の振興と探究

#### 【現状と課題・対応の方向性】

- ・社会状況の変化により文化財の継承が困難な事例あり → 保護・保存や調査、担い手育成などが課題
- ・文化活動参加者の固定化と来場者の減少 → 幅広い世代が参加しやすい環境づくりや発表の場が必要
- ・竹喬美術館 → 知的刺激や心の潤いを得られる学びの場として、更なる工夫が必要
- ・カブトガニ博物館 → 繁殖力回復に向けた長期的な取組と市民理解を深める普及啓発が必要

#### ▶ 笠岡市歴史文化基本構想に基づく文化財の保護・保存・活用

市民団体の連携を促し、幅広い世代が文化活動に参加できる環境の整備

竹喬美術館 → 多様な企画の展開により市民が繰り返し訪れたい芸術の拠点を目指す

カブトガニ博物館 → 「未来ビジョン」に基づく調査・保護、全国に向けた情報発信

#### ◆基本施策7 文化財の適切な保護・保存と効果的な活用

##### ●「笠岡市歴史文化基本構想」に基づく保護・保存と活用の一体的な取組

##### ●市民への歴史文化を学習する機会の提供

##### 【主な取組】

- 文化財保存・活用の拠点施設に関する将来計画の検討
- 特徴的な歴史文化の情報発信と活用
- 文化財を題材とする学校教育（地域探究学習）への支援と学習機会の提供 等

#### ◆基本施策8 文化・芸術活動の振興と交流

##### ●世代を問わず多様な文化に関心を持ち、親しみながら活動に参加できる環境の整備

##### ●文化・芸術活動の活性化と担い手育成の推進

##### 【主な取組】

- 子どもから大人まで幅広い世代が文化活動に参加しやすい環境づくり
- 市民の文芸創作活動の奨励
- 文化連盟等市民団体同士の連携促進と文化芸術の担い手育成
- 文化向上の拠点施設の整備・活用
- 郷土文学者の顕彰
- 学校教育（地域探究学習）と連携した文化・芸術体験や発表の場の提供

#### ◆基本施策9 美術館を通じた芸術文化に触れる取組の充実

##### ●小野竹喬顕彰という基本理念を軸に、魅力的で多様な企画展の開催や芸術文化に触れる環境づくり

##### 【主な取組】

- 小野竹喬の顕彰
- 幅広い世代の知的好奇心を刺激する企画展の開催
- 来館者が見る、知る、体験する機会の充実
- 収蔵作品の充実と収蔵環境の整備
- 美術館の情報発信の充実
- 対話型鑑賞などの学習プログラムを通じた学校教育（地域探究学習）への支援

#### ◆基本施策10 カブトガニの保護・研究及びネットワークの形成と推進

##### ●「未来ビジョン」に基づき、繁殖地の保護・調査研究・保護増殖の取組を推進し成果を広く公開

##### ●国内の様々な地域における研究者や関係団体との連携と知見の共有・深化

##### ●「カブトガニ研究・保護ネットワークのホスト」として、全国の取組の発信拠点をを目指す

##### 【主な取組】

- 幼生の飼育・放流
- 産卵・幼生・成体調査
- 研究者、団体、大学などとの連携による研究交流及び知見の共有
- 笠岡のカブトガニに関する研究及び保護取組の成果の公開と全国への発信
- 博物館を拠点とした情報発信の充実
- カブトガニや自然環境をテーマとする学校教育（地域探究学習）と連携した学習支援及び研究成果の活用

### 4 生涯学習環境の整備

#### 【現状と課題・対応の方向性】

- ・学習機会の偏りや情報発信の充実、地域学校協働活動の広がりや継続性の確保が課題
- ・児童生徒が地域の課題解決に参画する「地域探究学習」の推進が一層重要
- ・読書習慣を根付かせることや、ICTを活用した誰もが利用しやすい読書環境について検討が必要

#### ▶ 市民に多様な学習機会を提供し、公民館や図書館など社会教育施設の環境整備・サービス充実

学校運営協議会及び地域学校協働活動の推進による教育力の向上

誰もが読書に親しめる環境の整備と学習・活動成果を市民や団体が発信する機会の創出

#### ◆基本施策11 学習機会の提供と環境づくり

##### ●公民館や図書館等社会教育施設を拠点とした、多様な学習機会が得られる環境の充実

##### ●学校教育と連携・連動しながら家庭教育を支援

##### ●社会教育に取り組む市民や団体との連携による、学びの環境を創出する主体の育成と協働の推進

##### 【主な取組】

- 各種講座など生涯学習機会の充実及び提供
- 公民館・図書館等社会教育施設の活用と連携
- 生涯学習情報の発信・提供
- 学習成果を共有・発信できる機会の提供
- 学校教育と連携・連動した家庭教育の支援 等

## ◆基本施策 1 2 地域とともに進める学校における地域探究学習の推進

- 家庭・地域・学校・行政が一体となって地域ぐるみで子どもたちを支える体制
- 地域の教育力の向上による学びを支援する環境の整備

### 【主な取組】

- 地域学校協働活動及び学校運営協議会の推進
- 地域学校協働活動等に関わるボランティアなど人材の育成
- 児童生徒の地域探究学習の成果を地域に発信し、学びを共有する機会の充実

## ◆基本施策 1 3 読書活動の推進

- 市民が、いつでもどこでも読書に親しむことができる取組の推進
- 子どもの読書活動の推進
- 障がい等の有無にかかわらず誰もが読書に親しめる環境の整備

### 【主な取組】

- 家庭・地域・学校・行政等との連携による読書活動の推進
- 発達段階に応じた読書への関心の喚起
- ICTを活用した誰もが利用しやすい読書環境の提供
- 市立図書館の機能拡充

## 5 楽しさや喜びにつながるスポーツ等の推進

### 【現状と課題・対応の方向性】

- ・放課後や休日の生活様式の多様化による学校以外での運動機会の不足  
→ 就学期においてスポーツの重要性を正しく認識し、体力の維持・向上に努める必要
- ・平均寿命が延びる中、運動を習慣化し健康寿命を延伸することが必要
- ・部活動は、学校の規模により実施種目が限定され、生徒が希望する種目に参画できないことが課題
- ・スポーツ施設や競技用機器・設備の老朽化への対応が必要
- ▶ **誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境の整備**による地域スポーツの振興と地域コミュニティの醸成  
部活動の地域展開では、**生徒が希望する種目に参画**できるよう、**笠岡市独自の制度を構築**  
スポーツ施設等の修繕や更新の計画的な実施等による環境整備

## ◆基本施策 1 4 誰もが楽しめる生涯スポーツの推進

- スポーツ推進委員やスポーツ協会等との連携による、誰もがいつでもどこでも親しめるニュースポーツ等の推進
- スポーツを通じた世代間交流や地域コミュニティの活性化
- スポーツ施設や機器等の適正な維持管理

### 【主な取組】

- 子どもの体力と運動能力の向上
- スポーツの重要性の啓発
- 健康・体力づくりの推進
- 高齢者や障がい者が気軽にできるニュースポーツの推進
- ネットワーク機能の充実
- スポーツ推進委員の活動支援
- スポーツ協会との連携
- 障がい者スポーツの推進と指導員育成
- クラブチームの活動支援・育成
- スポーツ情報の発信
- スポーツ施設等の維持管理

## ◆基本施策 1 5 スポーツレベルの向上を目指した競技スポーツの推進

- 競技環境の整備や指導者の育成
- スポーツ協会や地域クラブ等との連携による、選手の競技力向上を目指した環境づくり
- 各種大会に出場する選手への支援と賞揚、市民への周知
- プロチームやトップアスリートの試合の誘致によるスポーツへの関心の高揚と競技人口の拡大

### 【主な取組】

- 選手への支援と大会出場激励会の開催
- 指導者の育成
- 大会・強化練習等の開催・誘致
- プレ・ゴールデンエイジ期（5歳から8歳頃）のスポーツ教室
- プロスポーツやトップアスリートの試合等の誘致

## ◆基本施策 1 6 部活動の地域展開（笠岡方式）の推進

- 生徒の体力向上や人格形成、学級や家庭以外で仲間と共に活動する場としての役割を維持
- 希望するすべての生徒が参画できる持続可能な活動を推進
- 笠岡の状況に即した制度の構築による円滑な地域展開の推進

### 【主な取組】

- 地域部活動推進協議会の運営
- 地域クラブコースの充実
- 放課後クラブコースへの支援
- 指導員の確保・育成